

# ハーモニ

(第3号)



発行：下田市役所企画財政課 編集協力：男女共同参画社会の実現を目指す市民懇話会  
 電話 22 - 2212 FAX22 - 3910 メール kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp

## 数字で実感！結婚と出産！

### 第13回出生動向基本調査

「結婚と出生に関する全国調査」に見る結婚と出産！

平均初婚年齢 (歳：年)

調査年	夫	妻
第10回(1992)	28.3	25.7
第13回(2005)	29.1	27.4

平均初婚年齢は男女とも上昇しており晩婚化が進行しています。特に女性は13年前に比べて1.7歳も上昇しています。



出生子ども数構成の推移(結婚持続期間15~19年)(%)

調査年	0人	1人	2人	3人~
第10回(1992)	2.7	9.6	57.8	29.8
第13回(2005)	5.6	11.7	56.0	26.7

出生子ども数の構成を見ると、「2人」が半数となっていますが、「0人」と「1人」という夫婦の割合が増加しています。

平均理想子ども数・平均予定子ども数の推移 (人)

調査年	平均理想子ども数	平均予定子ども数
第10回(1992)	2.64	2.18
第13回(2005)	2.48	2.11

夫婦にたずねた理想の子ども数、夫婦が実際に持つつもりの子どもの数は、ともに減少傾向が続いています。

理想の子ども数を持たない(持てない)理由は？

- 1位 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
- 2位 高年齢で産むのはいやだから
- 3位 育児の心理的、肉体的な負担に耐えられないから
- 4位 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから



この他には、家事・育児への協力が得られない、自分や夫婦の生活を大切にしたい、などがあげられています。また、子どもを持つ場合に利用した制度などをたずねたところ、産休・育休制度や保育所、一時預り制度などを希望する割合が高くなっています。

所得保証や教育費用などのお金の問題は難しいことですが、地域社会のサポートやちょっとしたサービス支援で解決していけることもたくさんあるように思います。

- 下田でも少しずつ広がってきているよ、子育て支援の輪！ -

## 地域子育て支援センター「おもちゃばこ」訪問！

市内の親と子（未就園児）の集いの場として多くの利用者がある地域子育て支援センター「おもちゃばこ」（第三保育所内）が、4月からより充実した内容となったということで、「ひと懇話会」と「しもだ子育て応援隊ぽっぽ」の皆さんと見学してきました。

この日はとてもいい天気で、園庭も、おもちゃばこハウス(教室)も楽しそうな笑顔と笑い声でいっぱい  
その月のお誕生会では、先生から手作りメダルのプレゼント！



予想以上にたくさんの方が参加しているのを見て、本当に多くの子どもやお母さんたちがここに来ることを楽しみにしているのだと実感しました。

こういった親子で集える「おもちゃばこ」以外にも、子育て講座・ちびっこクラブ(お母さんたちが中心となつての友達づくり)のサポート、子育て相談など、この支援センターの役割は幅広いものになっていることを担当の先生から伺いました。



「安心して気軽に親子で参加できる」「子育ての悩みを保育士の先生や家庭児童相談委員さんに気軽に相談できる」「お母さん同士も仲良くなれる」「たくさん子どもと遊べることがうれしい」など、大きな役割をもっている「おもちゃばこ」

先生の「子育て、親育て」という言葉に、これからの子育てのポイントを感じました。  
この施設は市内にはまだ1箇所。「もっと身近にあったらいいね！」という感想も聞かれました。

「元気な下田っ子」を育てるのは、お母さんだけではなく地域の力も絶対に必要です。  
これからも様々な形で子育てを支援していくことが大切だと実感しました。



## 下田市地域子育て支援センター「おもちゃばこ」

<場 所> 下田第3保育所 <開放日> 週3日(水・木・金曜日) 9:30~11:30  
.....誕生日会とちびっこクラブは申し込みが必要です。

<主な活動> おもちゃばこ = 保育士や園のお友達と一緒に遊びましょう  
子育て講座 = 専門の講師による子育てに関する実技や講演会が開催されます  
ちびっこクラブ = お母さんを中心に仲間づくりをしながら交流しましょう  
誕生日会 = 生まれ月のお子さんの誕生日をみんなでお祝いします

<育児電話相談> 平日8:30~17:00 電話 27-3340(相談専用です)

「おもちゃばこ」のご利用に関する問い合わせは、第3保育所 電話22-7372へ



輝いています！

下田海上保安部 巡視船かの 航海士補 甲田真貴子さん こうたまきこ

今回紹介するきらり輝いている女性は、巡視船「かの」航海士補の甲田さんです。船乗り、海の警察官、命がけ、荒海、とくれば、やはりイメージは“男の世界”ですかね??? “海猿”人気の華やかな裏にある巡視船の毎日を甲田さんにお話ししていただきました。

Q: どんなきっかけで海上保安庁に入りましたか？

「特別な職業という意識はなく、大学案内を見て「海上保安学校」に決めました。全寮制の1年間の厳しい訓練を終え、現在は巡視船「かの」に配属され2年目になります。考えていたことと現実のギャップに今でも驚きの連続ですが、毎日、夢中で過ごしています。」

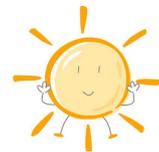


Q: 女性の職員はいらっしゃいますか？

「学校の航海科コースでは65人中3人が女性でした。全国でおよそ250人程度が勤務しており、女性の船長もいます。下田にも私のほかに3名が所属しています。しかし、異動や不規則な勤務などのため、結婚等を機会に退職されてしまう場合が多いようです。」

Q: 女性であることで差別を感じたことはありますか？

「仕事の内容も勤務の体制も男性と同じですし、努力次第で様々な資格や技術を習得できるので、仕事で差別を感じることはありません。とても気持ちよく仕事させていただいています。」



Q: 楽しいこと、辛いことはどんなことでしょうか？

「小さなことですが、下田港の今の夜明けは4時半頃、船の灯を消すときに水平線から昇る太陽はとてもきれいです。また航海中に見える星空も感動的ですよ。」

Q: 下田の印象はどうか？

「埼玉出身なので海には縁がありませんでした。下田の海はきれいで素晴らしいと思います。人もやさしいし景色や街も美しく和みます。3年くらいで次の任地に移るので、今のうちに下田巡りをしたり、パラグライダーとか乗馬なども体験してみたいです。」

Q: これからの目標は？

「男性と同じ仕事・勤務を与えられ、うれしい反面プレッシャーもあります。けれども気負わずに自分らしく頑張っていきたいと思います。そして将来結婚しても、したたかに働き続けていけたらいいな、と思っています。」



【取材後記】凛々しい制服姿で、はきはきと語っていただいた甲田さん。男性が多い職場で力仕事や危険も伴うでしょうが、意外に違和感のない様子に驚かされました。結婚や出産等女性が働きつづけるためのハードルは高いと思いますが、意欲のある女性の後押しのためにもこうしたきらり輝いている女性の紹介は大切だと感じました。

## 男子自ら厨房に入ろう！

### 下田市女性の会主催 【春を喰う男の料理教室】 見学記

若葉薫る5月25日、中央公民館で開催された男の料理教室を見学させていただきました。題して、【春を喰う男の料理教室】見学記です。

#### 参加することの素晴らしさ！

「何と言っても、こんなにたくさんの男性が参加してくれる、それ自体が素晴らしいことです。」

主催者の方の第一声です。一般的に、男性側には料理とか包丁とかに抵抗感があり、奥様にも夫がこうした会に出席することは妻が何もしていないようで余り歓迎しない、といった意識があるようですが、そうした中でたくさんの男性が参加しているということに、皆さんの関心の高さを感じました。

#### 始めてもう5年になります！

この教室は今年で5年目になるそうです。今年は会員が20人に増え、初心者からベテランまで、和気あいあいと楽しそうでした。今年は年4回、春夏秋冬の食材を使って実施しようと張り切っていました。

#### この日の【春を喰う】メニュー

鯨の刺身  
肉じゃが  
中華風サラダ  
若竹汁  
まさに春の香いっぱい！



#### 参加の動機は！

- ・「包丁を持ったことがないので料理を覚えたい」と積極的な人
- ・「将来の自分のために」という目的を持った人
- ・「包丁も持てないと困るでしょ」と奥様に進められた人
- ・少し料理を覚えたのでさらにレパートリーを増やしたい人
- ・友人に誘われてちょっと躊躇しながら参加した人

動機はいろいろですが、これからの高齢化社会を考えれば食事を作ることは健康のための大事な技術です。まさに一人ひとりの問題ですね。

#### 今後の抱負は！

9月には夏の食材を使って【夏を喰う】ことを予定しているそうです。

夏は豊かな食材がある季節。楽しみですね。

教室の途中からは、「器」や「盛り付け」を工夫しようという意欲も出てきたそうです。さらには、食器洗いや片付け、食事をした部屋の掃除までしようといった方もいるという話に、『素晴らしい！』の一言です！



これから参加してみようという方は、是非ご連絡をお待ちしています。

下田市女性の会 男の料理教室担当 鈴木 22-6340 まで

男女共同参画情報紙「ハーモニー」は、下田市役所ホームページでもご覧いただけます。

アドレス <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/> 下田市役所(Top 行政 男女共同参画)